

大分県からのお知らせ



従業員の健康を支えたい事業所を応援！

健康経営事業所

を認定します

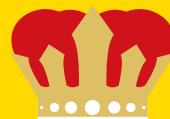
「社員の健康が気になるな…」
「会社で健康づくりに取り組みたい！」
「健康管理って何をしたら良いの？」



まずは
登録！



次に
実践！



めざせ
認定!!

詳細情報は、このリーフレットの内側及び
大分県ホームページよりご確認ください。

大分県 健康経営事業所

検索

問い合わせ
申込先

大分県健康づくり支援課または県保健所・保健部まで





『健康経営』とは？

「働く人の健康増進を会社の成長につなげようとする考え方(健康経営[®])」であり、大分県では、事業所として従業員の健康づくりを積極的に実施する「健康経営事業所」の普及を目指しています。



1 『健康経営』と一緒に目指しませんか？

○従業員の健康づくりに取り組むと、事業所には様々なメリットがあります。



企業の成長

生産性の向上

- 欠勤率の低下
- 業務効率の向上

負担軽減

- 疾病手当の支払い減少
- 健康保険料負担の抑制

イメージアップ

- 企業ブランド価値の向上
- 社内・外的イメージアップ

リスクマネジメント

- 事故・不祥事の予防
- 労災発生の予防

健康経営登録・認定事業所の声

事業所ぐるみの取り組みで、職場での会話も増えて、仕事の相談もしやすくなりました。



昼休みに会社の周りを散歩する人が増えました。心なしか、仕事中の動きも素早くなった気が…



体調不良による急なシフト変更がなくなりました。



2 大分県の『健康経営事業所』認定について

○健康づくりに取り組む事業所を応援するための、登録・認定制度です！

認定事業所のうち
特に優れた事業所を
毎年、県知事が顕彰！

Step1

まずは、**登録！**

□手続きは簡単！県・保健所に申請書を提出しましょう。
(事業所の規模・業種等は問いません。)

Step2

次に、**実践！**

□職員の健康診断の実施と健診結果の把握、受動喫煙対策、健康情報の提供など、出来る事から取り組みましょう。

Step3

目指そう**認定!!**

□右記の5つの取り組みを全て行っている事業所を「健康経営事業所」として認定！



Q どこに登録申込書がありますか？

A 登録申込書は、大分県のホームページからダウンロードすることができます。
また、県内の保健所にも置いてあります。



③ 大分県の『健康経営事業所』認定状況・事業所の取り組み

【令和3年度実績に基づく令和4年度認定】

登録
2319事業所
(R4.12末時点)

認定
708事業所

認定事業所の一覧は、大分県ホームページをご覧ください♪



認定事業所での取り組み(例)

毎日、社員でラジオ体操をしています。



社員は会社の財産！

健診結果を把握して、受診の呼びかけ、確認を行っています！

会社の自動販売機は、特定保健用食品や糖質ゼロなど健康的なものに変更しました！

会社の入口に「禁煙」を明示して、来訪者にも「禁煙」をお願いしています！

認定基準

1 健診及び有所見者への対応

- 従業員の健康診断受診率及び、健康診断の結果把握100%

2 事業主による主導的な健康づくりの推進

- 宣言書の掲示、健康リスクの把握と対策の検討等

3 受動喫煙防止対策

- 事業所建物内禁煙又は敷地内禁煙の実施

4 健康情報の定期提供

- 最低月1回の健康情報の社員への提供

5 事業所ぐるみの健康増進の取り組み

- ラジオ体操、ウォーキング大会の開催や参加等

認定事業所は、
ハローワークの求人票に
「会社の特長欄」に
その旨を記載できます。
人材確保にも！



健診後の「精密検査」「治療」受けていますか？

不調を感じない「無症状」や自分なりの経験に基づく「過信」、仕事を理由にする「多忙」、悪い結果だったらという「不安」など、受診しない理由は人によって様々ですが、**健診後の行動が健康を守る鍵**です。健康に働き続けるために、健診結果をしっかり受けとめ、再検査等の受診や、生活習慣の改善に取り組みましょう！

★「要治療」なら…

すぐに治療を開始しよう

★「要再検査」なら…

自覚症状がなくても必ず受診しよう

★「要精密検査」なら…

安心のための勇気を持って受診しよう

★「基準値内でも油断は禁物

異常値となる前に生活習慣を見直そう

管理者・担当者 必見!

事業所の健康づくりをサポート

県では、健康経営登録事業所が認定事業所へステップアップするためのサポートを行っています。各事業所が職場における健康づくりに取り組むにあたり、事業所単位で利用可能なサービスを紹介します。事業所の健康づくりに悩んでいる方はさまざまなサービスや情報をご活用ください。

健康情報の提供（毎月1回）

県健康づくり支援課から登録事業所へ、毎月、健康情報「健康経営サポートニュース」等をメール配信します（右図例参照）。これらの情報を職場に掲示したり、職員に配信するなどご活用ください。

→認定基準4 「健康情報の定期提供」に該当



「うま塩」「もっと野菜」プロジェクト

うま塩プロジェクト

県産の「旨み」を持つ食材を、「上手く」活用して、「美味しい」塩分控えめの食事＝「うま塩レシピ」の普及を進めています。

減塩の推進により、高血圧の予防・循環器疾患の予防につなげ、「健康寿命の延伸」を目指します。

→認定基準5 「事業所ぐるみの健康増進の取り組み」の例

- ・社員の昼食をヘルシー弁当にした
- ・社員食堂の醤油をスプレー式の容器にした



職場近くの「うま塩メニュー提供店」を探してみましょう→



まず野菜、もっと野菜プロジェクト

大分県が平成28年に実施した「県民健康意識行動調査」の結果、野菜摂取量は男性が各年代とも約70g、女性は20代が最も少なく92g不足していました。

そこで、県では「まず野菜、もっと野菜プロジェクト」を立ち上げ、最初に野菜を食べること（まず野菜）、今より70g多く野菜を食べること（もっと野菜）の推進に取り組んでいます。

→認定基準5 「事業所ぐるみの健康増進の取り組み」の例

社員食堂で野菜たっぷりメニュー やサラダバーを実施している



Instagramでレシピを紹介しています♪
ユーザー名：oita.kenkodukuri



事業所禁煙サポート事業

禁煙支援を希望する事業所に、薬剤師が事業所へ出向き、健康教育、禁煙補助薬の処方及び訪問等による継続した禁煙支援を行います。以下の条件をすべて満たす事業所が応募できます。（15事業所（予定））

- ①大分県健康経営事業所の登録事業所
- ②禁煙補助剤の購入費用の1/4以上を事業主が負担、3/4以下を本人が負担

→認定基準3 「受動喫煙防止対策」達成に向け、従業員の禁煙支援に取り組んでみてはいかがでしょうか？

保健所（保健部）等による支援

大分県の保健所や保健部では、県内の健康経営事業所同士の情報交換や事業所の健康課題解決のためのセミナー等を開催しています。事業所へ出向く講話等について相談も可能です。また、地域により事業所ぐるみの『健康メニュー』の作成（中部・南部）や「職場の健康づくり実践手引き書」（北部）などを作成していますので、各保健所（保健部）にご相談ください。さらに地域で受診ができる「がん検診」等の情報については、お住まいの市町村担当課のホームページ等を確認し、従業員の健診受診をサポートしましょう。

健康アプリ「おおいた歩得（あるとっく）」

無料！

おおいた歩得とは？

日常のウォーキングや健診などによって健康ポイントが付与され、ポイントが貯まると県内の協力店にて特典が受けられるなど、お得なスマホ用のアプリです。

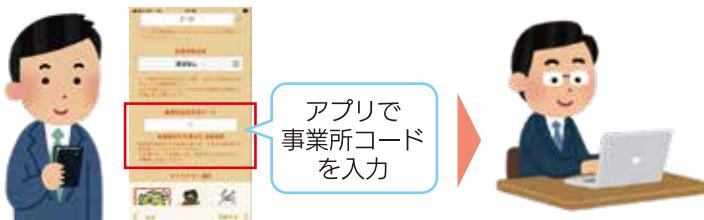
職場の仲間でグループ登録をすると、メンバーの歩数がわかるので、励みになり、職場での話題にもつながります。歩くことはもちろん、県内各地で開催される歩得ミッションに参加するなど、職場ぐるみの健康づくりにぜひお役立てください。

アプリ利用の基本的な流れ（サービスの概要）



健康経営事業所だけの特典（社員の日々の歩数がわかります）

アプリと紐付けされた社員の歩数をパソコン等で自動で把握できる管理サイトを無料で提供します。
一定期間内の歩数を競うイベントも簡単に開催できますので、職場ぐるみの健康づくりにつながります。



※事業所コードが不明な場合は、健康づくり支援課まで

おおいた歩得 管理画面

ログアウト

事業所管理画面トップ	> 事業所TOP
個人マスター検索	>
事業所内グループ編集	> メンバー数 今月の事業所内の合計歩数
事業所内ランキング	> 今月の事業所内の平均歩数
メンバー運動実績	> ○人 ○歩 ○歩
CSVダウンロード	>
管理機能マニュアル	>
パスワード変更	>

おおいた心と体の職場環境改善アドバイザー派遣 無料！

県が養成した「心と体の職場環境改善アドバイザー」（理学療法士・作業療法士・公認心理師）が事業所を訪問し、従業員の心身の健康度を高めるため、それぞれの事業所のニーズに合わせて、一緒に問題解決をします。

職場ぐるみの健康づくりを専門職がサポートします。

－あなたの職場、こんな悩みはありませんか？－

例)

- ✓ コロナ禍で運動量が減り、多くの職員が体重増加中…
- ✓ 肩こり、腰痛、眼精疲労などを抱える社員が多い
- ✓ 短時間で効果ができるストレッチを体験したい
- ✓ ストレスとうまく付き合う方法を知りたい …など



－対象事業所は？－

県の健康経営事業所に登録している事業所で、従業員が50人未満の事業所を原則とします。

利用の流れ

- ①事前打合せ
- ②派遣
- ③フォローアップ

- ✓ 保健所が事前に訪問し、健康経営の状況などを記入してもらい、聞き取り（派遣1か月前）
事前のニーズ調査をします
- ✓ アドバイザーが訪問し、職場の環境や実施できそうな健康づくり等を確認
直接、働いている職場の環境を確認し、工夫されていることや、課題などを抽出します
- ✓ 改善や取組可能な点を「健康づくり処方箋」として提案
- ✓ 職場の希望する運動や作業、こころの健康づくりのための講話などでフォローアップ

詳細は県健康づくり支援課または最寄りの保健所（大分市除く）へ、お尋ねください。



優秀健康経営事業所とは

健康経営事業所と認定された事業所のうち、県下事業所に広く模範となり、今後も継続した取組が期待できる事業所に対し、「優秀健康経営事業所」として、その取組を県知事より顕彰しています（年5事業所以内）。

当冊子では、優秀健康経営事業所の取組を紹介します。



SWS西日本株式会社



業種 製造業

事業内容 「住友電装株式会社」の国内関係会社として、主に自動車に使われるワイヤーハーネスを製造する自動車部品メーカーです。

大分工場長 小畠裕路

従業員数：341人（男180人、女161人）
所在地：大分県日田市大字石井字中の瀬968-5

令和4年度
受賞

取組1 健康管理の徹底

定期・特定健康診断の実施に加え定期健康診断へのがん健診項目の追加。また、特定保健指導、労災二次検診の受診勧奨についてもおこなっている。その他、ストレスチェックや長時間労働者への疲労蓄積度チェック等も実施し、従業員の健康管理を徹底している。

取組2 自主健康づくりとサポート

社長による「会社を元気にするのはみんなの健康。家族も含めた健康づくりは幸せづくり。」の健康宣言を掲げ、大分工場独自にも様々な取り組みを実施している。全従業員による「私の健康宣言」の実施や大分県西部保健所と共同で健康講話を行い、運動習慣率・有所見者率ともに良い成果を上げている。

取組3 健康啓発活動

世界禁煙デーイベント、各種衛生教育、「口腔ケア」に関する体験型講話等様々な健康啓発活動を実施している。その他、事業所独自の健康チャレンジを開催。コースは10種類で、運動コースや食事、禁煙など、取組やすいコースを設定しております。参加賞と優秀者には賞品があり、モチベーションを維持するため工夫をした。

取組の効果・メリット ①各自の健康意識及び運動習慣の向上 ②有所見者率の低下 ③健康で活き活きと働き続けられる職場づくりの構築

株式会社からく



業種 介護・福祉

事業内容 株式会社からくは、介護予防や健康寿命の延伸に力を入れ、地域に根ざした介護事業をおこなっています。

代表取締役 利光洋介

従業員数：15人（男4人、女11人）
所在地：大分市新貝104番地2

令和4年度
受賞

取組1 メンタルヘルス、腰痛予防、健康情報の共有

2か月に1回、外部の専門講師によるメンタルヘルスや腰痛予防などの研修を実施し、健康意識を高めることのできる講話を聞く機会を設けている。また、健康に関する最新情報の交換を研修時におこなっている。その他、職場に運動器具（トレーニングマシン）が何種類かあり、休み時間には職員も自由に利用できるようにしている。

取組2 禁煙サポートと敷地内全面禁煙の徹底

敷地内の全面禁煙を徹底している。また、禁煙に向けた取り組みとして、禁煙外来の受診費用について、一部補助を行い、金銭的な負担軽減を図っている。その結果、現在1名のみの喫煙者となっている。

取組3 地域の健康づくり

健康経営事業所の認定を受けて以来、地域において健康づくりの拠点となれるよう、地域包括支援センターや県栄養士会などの社会資源とも連携し、独自の健康教室を定期開催している。また、地域の公民館などでも定期的な健康講話を開催している。

(コロナ禍においても、感染予防対策を徹底しながら継続的に開催)

取組の効果・メリット ①従業員の健康意識の向上と健康診断の数値改善 ②喫煙率の低下 ③健康づくりを通じての社会貢献

社会福祉法人 佐伯市社会福祉協議会 本部・佐伯支部

従業員数：36人（男 13人、女 23人）
所在地：大分県佐伯市7255番地13

令和4年度
受賞



会長 佐野 優

業 種 福祉事業

事業内容 「地域福祉を推進する中核的な団体として、誰もが安心して暮らせるまちづくりを推進します」を基本理念に、住民の皆様と一緒に地域福祉活動に取り組んでいます。

『福祉はマンパワー』とよく言われますが、当法人の使命であります地域福祉を推進していくためには、まずは職員自身が元気で健康でなければなりません。今後も職員が心身ともに健康でいきいきと働ける環境整備と健康づくりを積極的に推進し、佐伯市の皆様が安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めるために活動を展開していきます。

取組1 職員同士の健康増進

職場内の健康意識の向上により、職員が声を掛け合ってサークル活動に取り組んでいる。昼休みを利用したウォーキングや自重トレーニングの他、登山部、マラソン、筋トレ、アスリートクラブなど部署を超えてサークル活動の輪が広がっている。

取組2 作業療法士によるストレッチ体操の実施

朝礼時にラジオ体操の他、専門職（作業療法士）がいるという職場の強みを生かしたストレッチ等を実施しており、腰痛、肩こりの予防・改善につながっている。ストレッチの内容は冊子にして、法人全体で共有している。

取組3 受動喫煙対策

衛生委員会で出された意見を元に、喫煙者で考える機会を設けた。受動喫煙対策については非喫煙者からの声でスタートしているが、職員全體で話し合い内容等を決めているため、喫煙者から不満の声ではなく全員が納得して取り組めている。喫煙者0を目標に令和4年度より、就業時間内の喫煙を禁止にする等、より対策を強化している。

取組の効果・メリット ①職員の健康づくりから地域福祉事業のさらなる前進と展開 ②職員内の会話が増加し健康への意識向上 ③喫煙率の低下

社会福祉法人 聖母の騎士会 ナザレトの家

従業員数：61人（男 34人、女 27人）
所在地：大分県速見郡日出町大字大神7772

令和4年度
受賞



施設長 安藤善文

業 種 福祉

事業内容 就労A型・B型、グループホーム、相談支援事業を実施しています。就労や生活の場、余暇支援など個々に合わせたトータルサポートを目指しています。

当事業所設立目的の「障がいや疾患などの理由により、働くことや地域生活を続けることが困難な方に、個別の支援を提供し、その人らしい生き方や働き方を支援する。」この目的を遂行する上で施設利用者や職員の健康管理が重要で、その取り組みが評価された事は当法人にとって大変名誉な事であり、今後も取り組みを継続し健康管理を進めていきます。

取組1 健康診断後のフォロー

紹介状が同封されていた方・要精密検査・要再検査・要治療となった方を対象に、医療機関受診の為の休暇を特別休暇扱いとし受診を促している。その結果、従業員が早期に医療機関受診をしてくれるようになった。特定保健指導についても、就業時間内に設定することで指導率が100%を維持できている。

取組2 大分県事業や独自の事業を活用した健康意識の向上

県が開催する「おおいた歩得」の職場対抗戦への年2回の参加や「事業所禁煙サポート事業」などを利用し、事業所全体で健康意識の向上を目指している。R3年度は県事業所禁煙サポート事業により1名が禁煙に成功し、R4.1からは事業所内で禁煙外来補助事業（上限5000円）を開始した。

取組3 メンタルヘルス対策

ストレスチェック後、高ストレス者の希望者に対して産業医の面談を実施。また、健康情報を掲示しているロビーに意見箱を設置し、普段の気づきや困った点の意見をもらい、その回答をすることで従業員が気持ちよく働けるように心がけている。

取組の効果・メリット ①病気の早期発見・健康意識の向上 ②喫煙率の低下・意識改革 ③働きやすい職場環境の整備

東京海上日動火災保険株式会社 大分支店

従業員数：129人（男 54人、女 75人）
所在地：大分市荷揚町3-6

令和4年度
受賞



支店長 甲斐 友邦

業 種 保険業

事業内容 損害保険業・各種保険の引き受け（火災保険・海上保険・傷害保険・自動車保険・自動車損害賠償責任保険）。お客様の信頼をあらゆる事業活動の原点におき、「安心と安全」の提供を通じて、豊かで快適な社会生活と経済の発展に貢献します。

当社社員や家族が心身ともに健康であること、健康リテラシーの向上を図り、健康の保持・増進に努めていくことは、社員の生産性向上の土台となる。社員は会社の宝であり、社員が活き活きと働ける事、健康経営の取り組みを正しく理解し、実践している事が、お客様に健康経営を広めていく上で大変重要である。今後も健康経営のメッセージの発信等、支店一丸となって、健康の保持・増進に努めていきたい。

取組1 受動喫煙防止対策

2013年度から一日禁煙デーの取り組みを開始。2019年度より全社就業時間中禁煙。新型コロナウイルス感染予防対策として、2020年3月に屋内喫煙室を閉鎖。2022年1月の日向灘沖地震の災害対応を機に大分支店敷地内全面禁煙を達成。健康情報の発信、喫煙による健康影響の声かけを行い、職場の健康づくりを支援。

取組2 健康診断受診後のフォローと重症化予防

社員は、社内健康管理システムから自身の健診結果、産業医判定を確認し、必要な事後措置を把握する。受診の必要性の高いケースは、保健師よりメール・面談で受診勧奨し、受診のフォローを行っている。当社基準のハイリスクに該当する社員に対しては、産業医から主治医に連携し、治療状況や就業上の配慮を確認の上、重症化予防を図っている。

取組3 健康づくりの取り組み

毎年10月11月には健康増進月間とし、社員一人一人が健康チャレンジに取り組んでいる。この期間に、全店一斉の健康講演会を外部講師を招き開催している。社内インターネットでの健康リテラシー向上のための学習機会（e-learning）を設けている。感染症情報の発信（例：各種感染症情報、ワクチン接種情報、感染予防策）。衛生委員会でも取り上げ、社員全員に議事録を共有している。

取組の効果・メリット ①健康経営銘柄受賞を軸に、担当法人顧客への健康経営の支援推進 ②社員の健康マスター検定認定率UP ③2017年度喫煙率 14.4% ⇒ 2021年度 12.2% （▲2.2%減少）

「健康経営事業所」認定の流れ

大分県では、従業員の健康増進を会社の成長につなげようとする考え方=「健康経営®」の普及を目指しています。

そこで、大分県内のすべての事業所を対象に、全国健康保険協会大分支部(協会けんぽ)と協力し、「健康経営事業所」の認定制度を行っています。

※健康経営は、NPO法人健康経営研究会の登録商標です。

次に
実践!



まずは
登録!



優秀健康経営事業所 【大分県知事顕彰】

選考委員会による審査

健康経営事業所認定
(年度毎に認定)

審査

実績報告書の提出

(毎年度)
Webによる報告または登録申請した機関へ紙による提出

事業所での取組

- ★ 健康診断受診率及び結果の把握率100%
- ★ 事業主による主導的な健康づくりの推進
- ★ 事業所建物内禁煙又は敷地内禁煙
- ★ 社員への健康情報の提供（月1回以上）
- ★ 事業所ぐるみの健康増進の取組

その他、事業所独自の取組（がん検診の受診推奨、費用の事業所負担など）



めざせ
認定!!

県のサポート

- 健康アプリ「おおいた歩得」を活用したイベント
 - 健康情報の提供
 - セミナーの開催
-等

事務所の登録

協会けんぽに 登録申請

自動登録

一社一健康宣言

所在地を管轄する 保健所*へ登録申請

*大分市内の事業所は県健康づくり支援課

協会けんぽ加入事業所

協会けんぽ以外の事業所

問い合わせ先一覧（保健所等）

事業所の所在地	管轄保健所等名	所在地	電話番号
別府市、杵築市、日出町	東部保健所	別府市大字鶴見下田井14-1	0977-67-2511
国東町、姫島村	東部保健所 国東保健部	国東市国東町安国寺786-1	0978-72-1127
臼杵市、津久見市	中部保健所	臼杵市大字臼杵字洲崎72-34	0972-62-9171
由布市	中部保健所由布保健部	由布市庄内町柿原337-2	097-582-0660
佐伯市	南部保健所	佐伯市向島1-4-1	0972-22-0562
竹田市、豊後大野市	豊肥保健所	豊後大野市三重町市場934-2	0974-22-0162
日田市、玖珠町、九重町	西部保健所	日田市田島2-2-5	0973-23-3133
中津市、宇佐市	北部保健所	中津市中央町1-10-42	0979-22-2210
豊後高田市	北部保健所豊後高田保健部	豊後高田市是永町39	0978-22-3165
大分市	大分県福祉保健部健康づくり支援課	大分市大手町3-1-1	097-506-2666